

# ちちぶ定住自立圏 ロゴマーク・ キャッチフレーズ を募集!



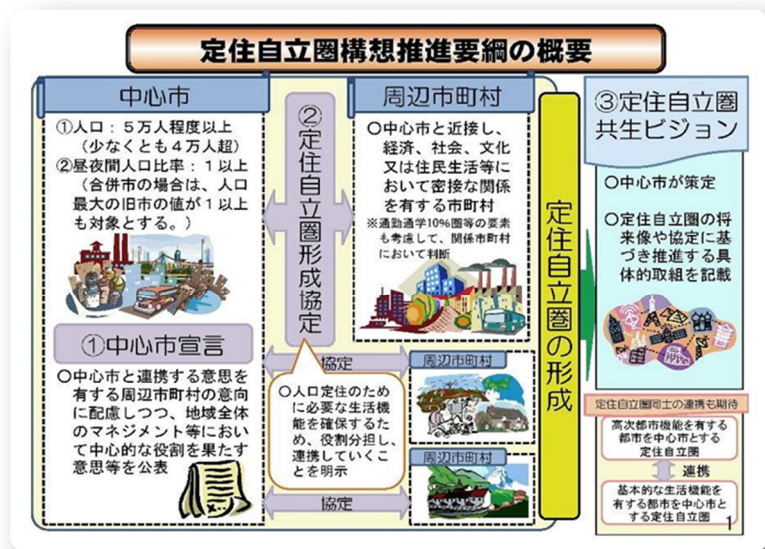
秩父地域全体が、これからともに歩いていく未来をイメージできるような、わかりやすく、親しみやすいロゴマーク・キャッチフレーズを募集します。皆さんのアイデアをお待ちしています! ※詳しくは裏面をご覧ください。

## ちちぶ定住自立圏構想とは

全国的に、人口減少や少子化・高齢化が見込まれていますが、連携して行政サービスの向上に取り組むことにより、安心して暮らせる地域を目指していく政策が『定住自立圏構想』です。

秩父市、横瀬町、皆野町、長瀬町、小鹿野町の1市4町は、平成21年9月に協定を結び、連携協力して圏域内の行政サービスの向上を図っています。

圏域内では、医療や雇用、交通などの機能を自治体間で連携・役割分担して、地域活性化や暮らしに必要な生活機能を確保することにより、安心して暮らせる社会環境を形成していきます。



## 主な取り組み

平成23年9月現在、10分野20項目について協定を結び、46事業を実施しています。このうちの、一例をご紹介します。

### 取組事例1 救急医療体制の充実



救急医療体制の充実に重点投資  
～地域医療の危機的状況に対応～

- ・ 主要4病院への重点支援
- ・ 救急輪番担当病院補助割増
- ・ 救急車の機能向上
- ・ 回復期リハビリテーション病院に対する支援
- ・ 薬局の平日準夜帯(19-22時)、休日(8-18時)の開設



半自動除細動器の設置  
(救急車・皆野1号)

### 取組事例2 ジオパーク秩父の推進



大地の守人を育むジオ学習の聖地  
～学ぶ 見る 食べる～

- ・ ジオキッズの育成
- ・ ジオ端会議による地域づくり
- ・ 学習観光の誘致
- ・ 魅力あるジオツーリズムの推進

